

KTK いづみ福祉会を 守る会だより

2024. 冬 NO.80

☆ワーキングサポートちくたく☆
南山城村「社会福祉大会」に出店しました！



新年ご挨拶

社会福祉法人 いづみ福祉会
理事長 坂本 利正

明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃から格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

巳年は『再生と変化』の年と言われます。固定観念にとらわれることなく、神の使いとされる白蛇の如くに柔軟性を持って、脱皮しながら力強く成長しなければなりません。

いずれにしても長かったコロナ禍のトンネルを抜け出て、漸く本来の生活環境を取り戻してきた中での越年であり、明るく活気に満ちた新年であって欲しいと願うものです。

ただ、障害者福祉を取り巻く状況はまだまだ厳しい中にあり、とりわけ支援人材の雇用環境とその背景となる支援職員の処遇改善についても大きな課題となっております。国には小手先の対応

ではなく、支援費の引上げを含む抜本的な障害者支援策を早急に講じることが強く求められています。当いづみ福祉会は、本年も“ご利用者ファースト”を貫き、各事業における支援の質のさらなる充実を図るとともに、地域の障害者福祉の向上に努めて参ります。

また、中期経営計画「いづみ☆みらいプロジェクトⅢ」に沿って、施設の維持耐久性を高めるため、昨年は本館食堂の全面改修を実施しましたが、本年は本館の屋根と外壁の大規模な改修などを予定いたしております。

会員の皆様、ご利用者ならびに保護者の皆様、そして役職員が強い絆で大きな輪を作り、“ご利用者の笑顔と輝きがますます膨らむいづみ”であり続けられますよう、倍旧のご理解とご支援をお願い申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

グループホーム **木津川市防災訓練** に参加しました!



11月17日(日)に開催された「令和6年度 木津川市防災訓練」にグループホームのご利用者、職員とで参加してきました。

近年、地震や大雨などの災害被害をニュース等で見ると、グループホームとしてどう対応していくのか、どのようにご利用者や職員の安全を守っていくかについて考えることの重要性が高まっています。

そんな時、木津川市から泉川中学校で防災訓練が実施されるとのお話があり、グループホームでも参加者を募り、参加させていただくことにしました。

前日までは雨の予報で、心配していたお天気も嘘のように晴天に恵まれ、第一いづみ荘のご利用者は歩いて、第二いづみ荘のご利用者は車を使って、開催場所の泉川中学校に向かいました。



泉川中学校の体育館には、自衛隊や消防装備品、電気・ガス・水道・医療・福祉関係コーナーの展示があり、段ボールベッド作り体験などもありました。ご利用者も興味津々で、「ベッド作ってみたい!」「ベッドで寝てみたい!」と積極的にイベントに参加されていました。



←車いすで使用できる「避難所用テント」



↑「仮設トイレ」と「段ボールベッド」

最後に消防団による放水訓練を見守り、防災訓練が終了しました。今回の訓練では、職員だけでなく、実際にご利用者と一緒に参加できたことがとても有意義でした。

ご利用者も「地震になったら、このベッドで寝るかも…?」と、少し想像できる機会となりました。これからもご利用者と一緒に考えることを大切に、防災への取り組みを進めていきたいと思えます。

(大久保)



要配慮者の輸送訓練…



今回は防災訓練と同時に、民間救急車による輸送訓練があるという話をいただきました。実際に第一いづみ荘のご利用者にご協力をいただき、民間救急車コネクトハーツさんの輸送で、泉川中学校から第一いづみ荘までの移送を体験しました。

乗っているご利用者からは「ホームはこっちやで！」など堂々と道案内もされていました。



● ご利用者にインタビュー ●

Q：輸送訓練に参加してみてどうでしたか？

… やって良かった。 乗るのじつはちょっと怖かった。でも、お姉さんリフト、上手で安心した。(Sさん)

Q：防災訓練に参加してみてどうでしたか？

… ものすごく楽しかった。缶パンもらえたことも、うれしかったし、もし、水害とか来たら自分の命は大事やからな…！(Sさん)

当日は、家族会の役員の皆さんも見学に来て下さいました。(詳しくは7ページ)



< 他にも各種の展示やコーナーがありました >



↑木津川市の給水車。
「はじめて見たー」との声があがっていました。



↑上空にはドローンも

←消防署による油火災の実験

↓陸上自衛隊も参加



いづみ福祉会 防災委員長より

最近気候変動が激しく、地球規模で災害が増えています。

グループホームでは、地震への対策はすすめており在宅避難ができるようにと考えていますが、水害は逃げるしかありません。

ご利用者を安全に、そして安心して避難してもらえるように、ご利用者と共に実際の避難場所に避難をする訓練ができたことは大変よい経験となりました。

(三船)



児童デイサービス 活動紹介

寒さが増してきた12月、児童デイサービスでは毎年恒例のしめ縄作りが始まりました。紙垂（しで）を模して段々に切り取った台紙に、千代紙を貼る工程からスタート。

「好きな色や模様を自分で選ぶ」「両方をしっかりと使用する」「ズレないように集中して行う」など、児童によって異なる「ねらい」をスタッフは意識しつつも、やはり一番は『楽しい雰囲気』を大切にして活動を行っています。



以前も作っている上級生は手慣れたものですが、遊びからの区切りを学んでいる真っ最中の一年生からは「したくない、嫌だ!」という言葉もあり、ご本人の見通しややる気に繋がる工夫に向けてスタッフも奮闘中です！来週からは飾り付けの干支を書きます。書道でも、イラストでも、色塗りでもなんでも、児童の達成感に繋がる「しめ縄」の完成を目指したいと思います。

藁やウラジロをご提供して下さいありがとうございます。（辻井）



ワーキングセンターいづみからの報告～

手すき紙のポチ袋をつくりました！

昨年度まで一時中断していた紙すき作業を今年度からクラフト班（染め班）で再開しました。久しぶりに行う作業ということで、職員も紙漉き交流センターへ研修に行ってきました。

作業を行って行く中で、ご利用者さんの戸惑う姿もありましたが、「今年度は練習から始めましょう」と話をして頑張ってきました。練習を積み重ねて、今では安定してきれいな紙が漉けるようになっています。

その紙すきを利用してできた商品を年末に「お年玉用ポチ袋」として販売しました。デザインは、ご利用者さんの絵画を使ってかわいく仕上げたオリジナル商品です。



印刷、カット、折り、成形まで一つ一つ手作業で丁寧に仕上げ、草木染めを利用して柔らかな色合いを出しました。

お年玉用以外にも、「THANK YOU」「心ばかり」「感謝」などのデザインもあり、ちょっとしたお礼用としてもお使いいただけます。ご興味を持っていただいた方はクラフト班までぜひご連絡下さい。（田村）



南陽高校人権学習 講演会に参加しました。



11月13日(水)、府立南陽高校1年生の皆さまに、『障がいのある方の生活』と題したお話をさせていただきました。いづみ福祉会からはワーキングセンター・グループホームご利用のSさんとTさん、障害者相談支援センターの須河事業部長と戎崎職員が訪問しました。

SさんやTさんは当事者としてこれまでどう暮らして来られたか、今ワーキングセンターでどんな仕事をされているかなど、商品を提示して説明されました。



須河と戎崎からは差別の問題や、重度の障害があっても地域で多くの友人に囲まれて生き抜いたお子さんの事例が紹介されました。

SさんTさんが共通しておっしゃった「困ってる人おったら声かけてあげてくださいね。」とのメッセージ、熱心に聞いておられた生徒の皆さまにはきっと届いていることと思います。日常のふとした場面で思い出していただけると良いな、と感じました。(丸岡伸)

地域活動支援センターからの報告…

神戸に行ってきました



11月15日(金)に地域活動支援センターの外出行事を開催し、ご利用者4名・スタッフ2名で神戸へ行ってきました。



神戸と言えば神戸牛。そのステーキを安価で出してくれるステーキランド神戸館へ前々日に予約の電話を入れたところ…予約は満席と言われたので、入店できるか心配でしたが、当日開店直後に行くときすぐ座れて熱々のステーキランチを満喫することができました。

その後は、神戸ポートタワーを訪問。しかしタワー内は大勢の観光客や学生でひしめき合い、ゆっくり巡れず、早々に退出しました。そしてメリケンパークを散策し、有名なケーキ屋さんに向かいました。ところが、ここでも行列ができており外で待つこと20分。突如店内でTV撮影が始まり、お笑いコンビの銀シャリです！こんな所で会えるなんて、と興味津々でしたが、どんどん人が集まり、ケーキどころではなくなりました。



そこで、すぐ隣にある六甲牧場カフェに入ることになり、ソフトクリームを注文したところ、これが予想外に大当たり。「濃厚やね」、「ピスタチオの味が凄くする」とゆっくりスイーツを堪能しました。

今回の外出行事では、事前に立てた計画や予想をくつがえすハプニングが続出しましたが、その都度皆で案を出して、お互い譲り合いつつ対応しました。振り返りでは、「やっぱり神戸は良いね」、「こんな遠出をした時くらいしかステーキを食べる贅沢ができないのでリフレッシュできた」、「全部良かった」、「途中で計画を変更したが、それはそれで楽しかった」といった感想が出ていました。(神田)



これまで、いづみ福祉会の衛生委員会、防災委員会、安全運転委員会の3つの委員会を紹介してきました。今回は4回目となり、研修委員会について、紹介をしたいと思います。

研修委員会では、職員のキャリアアップにつながる研修会を企画運営しています。今まで実施した研修や今年度の研修について、ご紹介をしたいと思います。

【研修テーマ】

- ◆ 2020年度-----
前期:「ご利用者主体の支援計画の作成とは」
後期:振り返り
- ◆ 2021年度-----
前期:「ニーズとストレングスに着目した支援計画の作成について」
後期:振り返り
- ◆ 2022年度-----
前期:「アセスメントから見るケースの全体像の理解について」
後期:振り返り
- ◆ 2023年度-----
①「生活の全体像の把握」、②③④「支援計画の実践」、
⑤⑥「支援の根拠の明確化と職員間の共有」
- ◆ 2024年度-----
①「ご利用者の不適応行動について考える」
②「ご利用者のニーズから、支援の方向性について考える」



研修委員会の様子

11月30日(土)の研修では学びたいテーマ毎に分かれて研修を行いました。参加者それぞれが一人のご利用者さんを思い浮かべ、個人ワークで日々の支援を振り返り、グループワークを通して他の支援者の視点に触れ、日々の支援にどのように繋げていくことができるかを考えました。

これからも職員同士でいづみ福祉会が大切にしている理念を共有し、質の高い支援を提供できるように活動していきたいと考えています。

(福尾)

ホームページをリニューアルしました

この度、いづみ福祉会のホームページデザイン刷新を行い、スマートフォン対応の見やすいレイアウトになりました。今後とも皆様にご活用いただきやすいページづくりに努めて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。(北村)



ホームページアドレス <https://www.idumi-fukushikai.or.jp/>

※アドレスが変更になっているページについては、ご不便をおかけ致しますがブックマークの変更等をお願い致します。



こちらのQRコードを読み取っていただくと、ホームページがご覧いただけます。



「いづみ福祉会を守る会」のページです。今までの「たより」約三年分をご覧いただくことができます。

木津川市防災訓練に参加してきました！

いづみ家族会 森本 知佳

令和6年11月17日(日)、市内各地で木津川市防災訓練が実施されました。いづみのグループホームの方々が泉川中学校の訓練に参加されるとのことで見学に行ってきました。

体育館に、色々な災害用の備蓄品が展示されていて、利用者さんも簡易テントの中へ入ったり、実際にダンボールベッドの組み立てをして寝てみたりされていました。簡易トイレも広々と車いすが入れる大きさになっていて、実物を見ることができ安心しました。

外では、天ぷら油火災の実験があり、水をかけると炎が上がって、利用者さんからは「怖い！」と声が上がっていました。クライマックスは消防車の放水で、興味津々で見られました。

私自身も「京都 DWAT」（京都府災害派遣福祉チーム）や民間救急車などの存在があるこ

とを知って、とても心強かったです。また、木津川市は佐川急便やダイハツと災害時の協定を締結していて、佐川急便は支援物資の受け入れ配送、ダイハツは木津川店を避難所として提供・物資の備蓄もしてくださることです。

女性の第一いづみ荘より泉川中学へ利用者さん職員さんと一緒に歩いてみましたが、車いすは少しの下り坂もバックで下りないといけないし、中学の門扉のレールを越すのに前輪を上げないといけないし、手を引いて歩かないといけない利用者さんも居て、想像以上に避難には体力と時間が必要と思いました。日ごろから地域の方々との交流を深め、関係を築くことが重要だと思いました。

これからも、よろしくお願いいたします。

インフォメーション

ワーキングセンター より…

クラフト班

◆ イベント 『奈良町物語館 販売会』



☆ 草木染のショールや手織りのかばんなど…
やさしい色合いの商品がそろっています。

◇時期 3月19日(水)～3月25日(火)

◇時間 [平日] 11時～16時
[土日祝] 10時～17時

◇場所 奈良町物語館

開催の日程については、随時、こちらの
Instagramで紹介中！

クラフト班・Instagram
イベント、販売告知、販売会に
向けての 作製中の様子などを
投稿しています。
皆様のフォローといいね！を
お待ちしております。



パン班

フルーヴ (ワーキングセンターいづみ内店舗)

〔営業日〕 水・木・金
〔営業時間〕 11:30～15:30

木津川市役所 (パン販売)

〔販売日〕 金 (第1・3・5週)
11:45頃～

木津総合庁舎 (パン販売)

〔販売日〕 金 (第2・4週)
11:45頃～

(祝日はおやすみさせていただきます)



パン班・Instagram
フォローをお願いします！



QRコードでも読み込
んでいただけます！



※新型コロナウイルスの感染状況等によっては、販売中止や
販売時間変更になる可能性もありますがご了承ください。



会費納入ありがとうございました！！



2024年度の会費納入をお願いします。同封の振込用紙をご利用ください。
個人会費は一口1,000円、団体（法人）会費は一口3,000円です。

会費納入をいただいた方々です。（敬称略、順不同）

（2024年10月16日～2024年12月10日受付分）

小川 信彦	小川 りゑ	金城 智子	小出 道子	小林 文代	坂口 美千代	炭本 武
関 晶予	曾我 千代子	巽 千鶴代	鳥本 一匡	中村 均	西田 誠志	姫野 忠之
林 和孝	林 良美	堀 啓子	松井 清明	松岡 佳代	松本 清次	村木 定子
森嶋 光代	山内 康司	横井 ゆき子	吉岡 菊子	吉田 和文	渡邊 かおる	

北村クリニック (株)相楽清掃

…会費は法人の窓口を持って来ていただくことも大歓迎です。

*郵便局からの情報到着までに時間差があり、掲載できていない方がおられる可能性があります。申し訳ありません。

ご寄付ありがとうございました。

いづみ福祉会および守る会に多くの方々からご寄付をいただきました。ありがとうございます。

（2024年10月16日～2024年12月10日受付分）

お名前をご紹介します、お礼に代えさせていただきます。（順不同）

馬場 久代 様	森川 護 様	山田 多賀子 様	大槻 健太 様
小林 文代 様	上田 繁夫 様	阪田 真有 様	
コーカ共同製茶 様	(農)グリーンティー高尾 様	田山南部共同製茶組合 様	
(株)相楽清掃 様	寺子屋やぎや 様	木津川市更生保護女性会 様	

現金、備蓄食品（水、リゾット、パン、羊羹など）・災害備品（ヒートパックなど）
せんたく洗剤、お茶道具、雑誌、小冊子、ジグソーパズル、緑茶、ほうじ茶、大根、
冬瓜、菊芋、

ご寄付いただいたものは、有効に活用させていただいております。厚くお礼申し上げます。
また、ご家庭に不用な 掃除機、電気ポット、炊飯器、ミキサー、洗濯洗剤、タオル
子ども用おもちゃ（プラレール・ミニカーなど）、雑巾、大きなプランター が
ありましたら、よろしくお願ひします。

※衣類・食器につきましては、たくさんのご支援をいただき、受付を終了させていただきます。

編集 いづみ福祉会を守る会

連絡先 社会福祉法人 いづみ福祉会 内

〒619-1143

京都府木津川市加茂町観音寺石部8番地

TEL: 0774-66-4114 FAX: 0774-76-0070

URL: <http://www.idumi-fukushikai.or.jp>

《 編集委員 》

いづみ家族会

法人職員：丸岡伸、辻井、田中政、大久保、深田、土井